

建学の精神

本学の教育理念は、人類の築き上げつつある学術文化を研究・教授し、深い教養と総合的判断力を見えた豊かな人間性を養うことによって、平和的かつ創造的な文化の向上と活力ある社会の発展に寄与する人材を育成するにある。この理念に基づき、特に地球的・国際的視野の涵養、創造的・実践的知性の開発、自発的・奉仕的精神の体得を目標として、心身ともに健全な学生の育成を期する。



富士大学 広報

FUJII UNIVERSITY INFORMATION

大学院/経済・経営システム研究科
経済学部/経済学科・経営法学科・経営情報学科
〒025-8501 岩手県花巻市下根子450-3 TEL0198-23-6221・FAX0198-23-5818

「震災を乗り越えて」

富士大学 学長 藤原隆男

この度の東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。犠牲になられた方々とご遺族の皆様に対し、心よりお悔やみを申し上げます。平成23年3月11日(金)14時46分頃に発生した東北地方太平洋沖を震源とする地震は、マグニチュード9.0というかつて経験したことのない激震でした。今もなお強い余震が続いています。

地震によって発生した大津波は東日本の太平洋沿岸を500kmにわたって襲い、尊い人命、家屋などの財産を一瞬にして失う甚大な被害を与えました。警視庁のまとめ(同29日)では、12都道県の死者は1万1千人余、6県の不明者は約1万7千人となり、被災額は政府の試算(同23日)によると16兆円〜25兆円ともいわれ、阪神・淡路大震災を大幅に上回る大災害となりました。さらに、地震・津波で生じた原子力発電所事故による被害や損失額も日に日に増えています。

富士大学では災害の発生と同時に被災地を出身地とする在学生と教職員の安否確認を行いました。幸いにも、これまでに犠牲者の報告はありませんが、家族や親族の不幸な知らせがあり心傷みます。

現在、大学の施設・建物の点検、修理に取りかかっていますが、大きな被害はありませんでした。しかしながら、平成22年度卒業式・修了式、平成23年度入学式を予定していた会場の被害が大きく、交通手段や施設設備の管理に必要な燃料の確保が困難になり、学生寮の食料の調達も難渋するなど、震災による種々の困難から、やむなく卒業式を中止し、入学式は日時を延期の上、学内で行うことになりました。卒業生、新入生、そしてご家族の皆様におかれましては、最高学府の格式ある式典への出席を心待ちにしておられたと存じますが、そのご期待に添えなかったことは残念であります。

本学の授業は5月から開始し、シラバスどおり実施いたします。学生生活も通常の形で始まります。こうした中、大学では災害復興支援学生ボランティアの名簿登録を呼びかけ、学友会では義援金募集の取り組みを始めました。早くもたくさんの教職員・学生たちの応募があり、震災を乗り越えようとする力強いエネルギーを感じます。明るい未来と力強く躍動する社会づくりを目指して教職員と学生が手を携え、困難に立ち向かう郷土を支え、日本をつくる気概のあふれた大学生活になりますように希望します。

中村恭平投手 広島カープへ入団

岩手で開花した
背番号22

平成22年10月28日に都内で行われたプロ野球ドラフト会議で、本学硬式野球部の中村恭平投手(経営情報学科4年)が広島東洋カープから2位指名を受けました。11月10日には仮契約、12月9日に入団となり、夢のスタートラインに立ちました。

中村投手は福岡県で生まれ、小学校で転校して横浜で過ごし、島根の立正大湊南高校から本学へ進みました。1年時からベンチ入りし、08年の全日本大学野球選手権大会の準々決勝で149キを記録し一躍注目されました。高校・大学時代に身長が急に伸び、リリースポイントが微妙にズレたことで制球に苦しんだそうですが、地道な努力を重ね



て最速153kmを誇る本格派左腕に進化を遂げました。

目指せ！最速左腕

硬式野球部の青木久典監督は、「中村は大学4年間で人間的にも成長した。体のバネがすぐく、まだこれから伸びる投手。強気に真つすぐで勝負する投手に育つてほしい」とさらなる成長を期待しています。

中村投手は「2位指名という高い評価をいただきました。いつも仲間が応援して支えてくれた。チームに必要とされ、ファンに愛される選手になりたい」と感激した様子で意欲を語りました。

本学からのドラフト指名は橋本大祐投手(97年 阪神3位)、相原勝幸投手(05年 ロッテ6位)に次いで3人目となります。

未知なる可能性を秘めた豪腕がプロの舞台で活躍できるよう、みなさんの応援をお願いします。



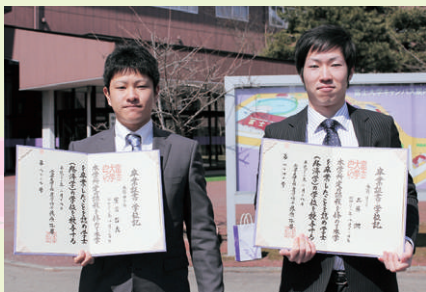
卒業生へ贈る 激励のことば

— 今、まさに君たちの出番 —

学長補佐 教養教育科長
原久雄 教授



卒業式を直前にして発生した未曾有の大震災にことばを失いました。被災された皆様に衷心よりお見舞いを申し上げます。今、国を挙げて復興に向けての取り組みが始まっています。このような厳しく重要な時期に最高学府を卒業された皆さんにかかっている期待は極めて大きなものがあります。昭和20年8月15日、第二次



世界大戦が終結した時、東京をはじめ、日本の多くの都市、原爆で破壊された広島、長崎、そして沖縄等は、今回の大震災の被災地の惨状そのものでした。しかし日本人はその廃墟の中から立ち上がり、一生懸命、必死に働き始めました。この大戦で日本は多くのものを失いましたが、日本人としての誇りは失いませんでした。それが、その後の日本の復興につながり、今日の日本になりました。この間、厳しい状況にある国々に対し、様々な支援活動にも力を注ぎ、国際社会の中で信頼も得て、世界の平和に貢献できる国として発展してきました。今回の大震災に対しても、世界の国々から日本



の復興に対する期待が示されています。これは日本に対する信頼の表れであり、うれしいことです。

これから長期的に大切なことは、日本の社会を活力のある社会にすることです。それにより、被災した方々や、その地域も復興に向かうことが出来ます。そのためには、これからの社会を担う、皆さんのような若さにあふれ、人間性豊かでエネルギーに満ちた人たちの力が何より必要な時です。今まさに君たちの出番です。健闘を祈ります。

平成22年度 学長表彰受賞者

【学業成績優秀賞】

【課外活動優秀賞】

体育関係

小原 結実
安達 桂子
李 海元
江渡 正顕
及川 直
秋元奈津美
高橋 康道
磯村亜希奈
安達 桂子
小原 結実
高原 曉晨
畠中 和恵
町屋なつみ
柚原正太郎

< 大学院 >

【学術論文優秀賞】 近藤 聡

論題 「租税法における公定解釈としての
文書回答手続の法制化」
— 国税通則法の改正を視野に入れて —

学部卒業生を代表して

経営法学科 学士（経営法学）

小原結実



4年間を振り返ると、本当にあっという間に過ぎていったように感じます。私は、大学生活を通して「自ら選択し、判断することの大切さ」を学びました。自分の意思で決定したことに対して責任を負うのは自分なことです。

大学に入学してから、そのように考える機会が多くありました。私は「勉学と部活動の両立」を目標としていたので毎日講義に出席し、テニス部で心身を鍛えました。自身の

決断に自信をもって取り組んだ結果、勉学においても部活動においても、周りの方々に認められる成果が出せたと思っています。

これから社会に出て生活していく中で、新たな困難や悩みにぶつかるときは、学生生活で学んだことを思い出し、自分でものごとをよく見て決めていきたいです。そして、その答えを選んだことに責任を持ち、胸をはって進んでいこうと思います。

卒業を迎えるまで、たくさんの人に支えられてここまで成長することができました。感謝の気持ちを忘れることなく、大好きな岩手に貢献したいと強く感じています。家族、先生、友人、これまで私を支えてくださった全ての人々に、ありがとうと伝えたいです。最後に在学生の皆さん、夢や目標に向かって諦めずに頑張ってください。

大学院修了生を代表して

経済・経営システム研究科 修士（経済学）

近藤 聡



私が初めて富士大学を訪れた日は、大変な大雪にみまわれ、バス停から不安な気持ちで歩いた記憶があります。

私は社会人を経験してから税理士になることを志し、職業会計人育成課程を有する本学大学院へ入学しました。しかし理系出身で、税法・会計はおろか経済学等についても初学者であつた私にとっては、入学当初は全く先が見えない、正に初めて本学を訪れた際の五里「雪」の中のような心境でした。

ただ、社会人時代に、社会情勢や会社の状況を的確に掴

む力の重要性を感じていた私にとっては、税法・会計といった税理士に必須である学問だけでなく、経済・財政・経営・金融といった分野の学問を学べることは大きな喜びでもありました。

そしてこの2年間の指導教授をはじめ諸先生方のご指導により、当初は目標地点までの道程も判然としなかった私の視界も徐々に開け、道標が見えてきました。今後も大学院で学んだことを基礎に更に勉学に励み、社会に役立つ人材となるべく努力していきたいと思っています。

最後になりましたが、ご指導頂きました諸先生方、お世話になった大学職員の方々、お互い切磋琢磨しあつた学友、そして通学を支えてくれた家族に深く感謝申し上げます。

租税資料館奨励賞受賞

富士大学大学院
第6期修了生

野村 政彰



昨年11月に、私の修士論文「租税法規不遡及の原則についての一考察」が、公益財団法人租税資料館から、租税資料館奨励賞を頂戴いたしました。

身に余る名誉なことに、大変恐縮しております。

修士論文では、租税法規の遡及適用が問題となつた平成16年度税制改正（損益通算禁止規定）の判例を中心に、租税法規の遡及適用はどのような場合に許容されるのかを検討しました。

「租税資料館奨励賞」は、私のゼミのひとつ先輩の方が受賞されていました。修士論文の執筆中は、自分の納得できる論文を書き上げること、租税資料館賞に応募できる位の論文を書き上げることの二つは、常に頭の片隅にあつたような気がします。しかし、まさか私の修士論文が受賞するとは思っておりませんでした。この、受賞の知らせを聞いたときには、大変驚きました。

今回、租税資料館奨励賞を頂戴することができたのも、指導教授の中江博行先生をはじめ、租税法ゼミの岸田貞夫先生および大学院・大学の諸先生方のご指導の賜物と思っております。また、事務局長や図書館司書の方々には、研究に専念できる環境を与えていただきました。この場を借りて皆様にお礼申し上げます。誠にありがとうございます。

2011合同会社説明会開催

キャリアセンター長 馬上達幸

三年生を対象とした第6回
富士大学合同会社説明会が、
2月7日、昨年より8社多い



35企業の協力を得て開催されました。当日はリクルートスー
ツに身を包んだ多くの学生が
参加し、会場は熱気に満ち溢
れ来年度の就職戦線に向けて
好スタートが切れました。

しかしながら、3月11日
に起こった東日本大震災によ
り、停滞していた日本経済の
回復ムードに水をさされるこ
とになりました。今春の大卒
就職内定率が過去最低を更新
したことで、就職氷河期突入
の懸念が一層高まり、学生の
就職事情の厳しさがより鮮明
になっています。

12年春入社採用枠予測

は、人口減少や海外との競
争激化を受け、08年リーマン
ショック前の水準にはほど遠
く、今春の卒業を見送って留
年する学生に加え、新卒枠に
再び挑戦する既卒者とも戦わ
なくてはなりません。また、
東日本大震災の影響で、採用
計画を見直す企業も出来てき
ました。

この厳しい現実を打破すべ
く、本学ではキャリアセンタ
ーを設立してアドバイザーを増
強し、全員履修科目のキャリ
ア形成を軸に就業力向上の支
援体制を確立しました。人生
の節目の決断は、いつの世で
も厳しさを伴うものでありま
す。震災復興の原動力となり
得る有意な人材を育成するこ
とに就職試験に向けた指導
を一層強化してまいります。

外国人留学生向け

就職支援講座を開催

10月16日・17日の二日間、
本学にて「岩手県外国人留
生就職支援協議会主催 平成
22年度外国人留学生向け就職
支援講座（花巻会場）」が実施
され、本学の韓国留学生8名
と中国留学生5名、計13名が
出席しました。

講師として「ジョブカフェい
わて」より2名、留学生の就
職支援を行っている「株式会社
インターエージェンツ」より1
名、本学を平成22年3月に卒
業し「株式会社ユアサ商事」に
入社した青木サウロさんの4
名をお迎えし、とても内容の
濃い講座となりました。

初日では、就職の全体の流
れ、留学生の就職の現状、就
職体験談など、大変貴重なお
話をいただきました。

二日目は、自己分析、エン
トリーシート・履歴書の書き
方、マナー、敬語の使い方な
どを学び、最後に模擬面接を
受けて二日間を締めくくりま
した。

この講座を受けて、留學生
は日本での就職活動の難しさ

を感じたと思います。しかし
ながら、日本企業の国際化を
進めるうえで、外国人の人材
活用の可能性は広がってきて
います。留学生が日本と自国、
どちらで働くにしてもビジネス
マナーなどを身につけ、今回
の経験を忘れずに今後の就職
活動に生かしてくれることを
願っています。

（国際交流センター）



●業種別 主な内定先（平成23年3月卒業者）（50音順）

2011年3月現在

製造業		東北化学薬品	（青森）	しらさと整形外科	（千葉）
サクサテクノ	（山形）	トヨタカローラ八戸	（青森）	タカメディカル	（大阪）
塩野義製薬	（大阪）	平金商店	（岩手）	眺葉園	（山形）
住友金属鹿島	（茨城）	ファミリーマート	（秋田）	遠山病院	（岩手）
大鵬薬品工業	（徳島）	富士ゼロックス岩手	（岩手）	山形済生病院	（山形）
第一鉄鋼	（北海道）	ダイユーエイト	（福島）	複合サービス業	
TDK	（秋田）	ドン・キホーテ	（東京）	加美よつば農業協同組合	（宮城）
本田技研工業	（栃木）	ベルプラス	（岩手）	みやぎ生活協同組合	（宮城）
みちのこコーポレーション	（岩手）	ホンダカーズ	（東京）	サービス業	
電気・ガス業		ホンダカーズ岩手	（岩手）	秋田基準寝具（2名）	（秋田）
大和ガス	（奈良）	ホンダカーズ鶴岡	（山形）	一蔵	（東京）
情報・通信業		丸増ベニヤ商会	（東京）	エイジス	（千葉）
光通信	（東京）	薬王堂	（岩手）	エーシーエヌ	（大阪）
宮腰デジタルシステムズ	（秋田）	山形ダイハツ販売	（山形）	ケアサービス	（東京）
新聞業		ヤマハ発動機	（静岡）	シティライト岡山	（岡山）
岩手日日新聞社	（岩手）	金融・保険業		シミズオクト	（東京）
運輸業		帯広信用金庫	（北海道）	乗馬クラブクレイン	（東京）
サカイ引越センター（2名）	（宮城）	きらやか銀行	（山形）	スリムビューティー	（東京）
佐川急便（2名）	（東京）	セントラルパートナーズ東北	（青森）	全日警	（東京）
関東西濃運輸	（群馬）	東邦銀行	（福島）	富田園	（埼玉）
卸小売業		水沢信用金庫（2名）	（岩手）	ナガワ	（埼玉）
飯島米穀	（福島）	宮城第一信用金庫	（宮城）	日立建機レック	（宮城）
中セキ東北	（岩手）	不動産業		広島東洋カーブ	（広島）
岩手クボタ	（岩手）	エリッツ	（京都）	ラウンドワン	（栃木）
エヌ・エスコレーション	（岩手）	デュエレ（2名）	（東京）	公務	
エヌワイエス（3名）	（岩手）	飲食・宿泊業		自衛隊幹部候補生	
小田島	（岩手）	秋田キャッスルホテル	（秋田）	青森県警察	
コスモス薬品	（福岡）	アトム	（宮城）	栃木県警察	
三櫻（2名）	（岩手）	カップ・クリエイト	（東京）	神奈川県警察	
サンセイ医機	（福島）	幸楽苑	（宮城）	陸前高田市役所	（岩手）
杉沢薬品	（岩手）	ゼンショー	（東京）	黒川地域行政事務組合	（宮城）
スーパードラッグアサヒ	（青森）	花巻温泉	（岩手）	白鷹町役場	（山形）
仙台水産	（宮城）	盛岡グランドホテル	（岩手）	南会津役場	（福島）
セントラルフルーツ	（東京）	医療・福祉		山本学園高等学校（商業）	
全農エネルギー	（秋田）	岩手県予防医学協会（2名）	（岩手）	大間中学校（社会）	
タカヤナギ	（秋田）	雄勝福祉会	（秋田）		

富士大学 平成22年度卒業生 入社・入団チーム一覧

2011年3月31日現在

種別	氏名	チーム名
プロ野球	中村 恭平	広島東洋カープ
社会人野球(硬式)	屋宮 哲夫	フェズント岩手
	小池 健介	大和高田クラブ
	佐藤 智洋	TDK
	矢治 理法	住友金属鹿島
	遠藤 大左	室蘭シャークス
	大谷 貴博	シティライト岡山
社会人野球(軟式)	日山 雄也	きらやか銀行
女子ソフトボール	竹田 真悟	水沢信用金庫
	小川絵里加	ホンダ
サッカー	佐藤このみ	大鵬薬品
	成田 諒介	ヴァンラーレ八戸
	富田 恭平	NEC TOKIN FC
ホッケー	板橋 督文	NEC TOKIN FC
	畠中 和恵	グラクソ・スミス・クライン

富士大学キャリアセンター

イーハートブキャリアプランによる一年次から一貫した就職支援プログラムを実施

富士大学キャリアセンター発足

従来の就職部による就職サポート体制を発展させ、各種キャリア教育を統括する新たな組織として昨年10月に設立。就職部のこれまでの実績を生かしながら、これからの時代に必要な「キャリア教育」の支援を全学的に強化します。学生一人ひとりが社会で役立つ確かなスキルをもって卒業できるよう支援していきます。

一年次から一貫した就職支援プログラムを形成

キャリア教育基本科目、職業倫理教育科目、職業能力教育科目、職業技能教育科目を段階的に学びます。基本的事項を学んだのち、早いうちからインターンシップ(就業体験)を行い、将来の業種選択に役立てます。

■キャリア専門科目 ※キャリア教育基本科目と教養ゼミは全員履修

キャリア教育基本科目 「雨ニモマケズ科目群」	職業倫理教育科目 「風ニモマケズ科目群」	職業能力教育科目 「雪ニモマケズ科目群」	職業技能教育科目 「夏ノ暑サニモマケズ科目群」
キャリア形成論 Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	教養ゼミ 共生社会論 企業法務論	コンピュータ リテラシーⅠ・Ⅱ メンタル マネジメント論	ビジネス実務論 現代の国語表現 外部講師による特講

【実践的キャリア教育の充実】

産業界より講師を招いて講義
企業などで活躍する方を講師として
招き、働くことの意義や職業人とし
ての生き方の理解を深めます。

【キャリアカウンセリング】

キャリアアドバイザー配置
職業観・勤労観を養い、確固たる「就
業力」につながるキャリア支援強化
のために、専門のキャリアアドバイ
ザーがカウンセリングを行ないます。



【エクステンションセンター】

各種資格取得支援講座
日商簿記検定やITパスポートなど
仕事で役立つ資格の取得を目指し
て、各種検定試験対策講座の運営
を行います。

吉林農業大学との学術交流

早川毅教授が統計学について講演

崔 肅京 教授



9月23〜25日にかけて、早川毅大学院経済・経営システム研究科長、田口淳一国際交流センター長と崔肅京教授は協定校である吉林農業大学との学術交流のため中国長春市を訪れた。

吉林農業大学の秦貴信学長と国際合作与交流処長・経済管理学院の趙越傑教授の招聘のもと、早川教授の学術講演が経済管理学院で行われた。

秦学長は早川教授の学術講演に対して歓迎の意を表し、早川教授は自身が著した統計学の図書と編纂した英文雑誌を寄贈した。

"Asymptotic Expansions of Holy Trinity and Terrell Gradient Statistic"というテーマで、受講者は主に経済管理

学院の教員、大学院生、ドイツとアフリカの留学生であった。

教授は豊富なデータを示して、自身の研究内容であるHoly Trinity統計量について、現状と分布導出について説明し、その新しい方法及び考え方を述べた。会場では積極的な討論があり、統計学における高度な知識を吸収する貴重な機会だと、受講者らは熱心に耳を傾けていた。

吉林農業大学では、こういった学術交流はお互いに視野が広がる大変有意義なものだと高く評価し、今後も早川教授を吉林農業大学にお招きし教職員と学生に統計学の新しい動きを紹介して頂きたいということであった。

防犯ボランティア団体結成

花巻ハンズtoハンズ

防犯ボランティア団体「花巻ハンズ to ハンズ」の結成式が、10月6日に花巻警察署で行なわれました。今年度から警察庁が実施する「若い世代の参加促進を図る防犯ボランティア支援事業」の支援団体として、各都道府県1団体が指定されたもので、本学の陸上部・柔道部の部員23人と花巻地区企業防犯連絡協議会の若手社員10人とで構成されています。

結成式では花巻署の青柳晃署長が「若い世代のけん引役として、ボランティアの輪を一層広げて欲しい」と激励

し、県警安全・安心まちづくり推進室の笹枝則男室長から本学陸上部の小野寺敬さん（1年）にたすきや帽子などのパトロール用品が手渡されました。小野寺さんは「若い力と行動力を生かし、犯罪のない安全で安心なまちづくりをしていきたい」と宣言しました。

今後は、たすきを着用した陸上部員らが、朝夕のランニングに合わせた通学路のパトロールや、子どもの見回り活動、他のボランティア団体との合同活動、防犯キャンペーンなどを行なう予定です。



FUJI UNIVERSITY INFORMATION

外国人による日本語スピーチコンテスト

第20回外国人による日本語スピーチコンテストが、10月14日、盛岡市「プラザおでつて」で行われました。岩手県内の高等学校、専門学校、大学に在学している留学生18名がコンテストに出場し、本学からは鄭智潤（チョン ジュン）さん（韓国）・高微（ガオ ウエイ）さん（中国）の2名が参加しました。

鄭さんが「目標がある人生」、高さんは「日本に来て半年の私」という演題でコンテストに挑み、二人は緊張した面持ちながらも、日本語の先生や留学生係職員との練習の成果を十分に発揮し、鄭さんは優秀賞の一つ、エフエム岩手賞をいただく

ことができました。このコンテストには様々な留学生が参加しているため、本学の留学生にも良い刺激になったことでしょう。（国際交流センター）



平成22年度スポーツセンター利用状況

スポーツセンターは、屋内300Mトラック・多目的運動場・50M屋内プールが一体となっており、大学の体育施設としては日本最大級の大きさを誇ります。

全学生に開放され、体育の授業だけでなく、クラブ活動やレクリエーション・イベントなどに幅広く利用されています。

平成21年度に花巻市と本学が協力協定を結んだことにより、月2回月曜午前中に花巻市民に対する無料開放日を設け、多くの方々に利用していただきました。昨年3月には全国高等学校ハンドボール選抜大会が行われ、白熱した試合が展開されました。また、12月には西武ライオンズの菊池雄星選手が来館し、岩手県内のスポーツ少年団を対象に野球

教室が開催されました。

今年7月には全国高等学校総合体育大会のハンドボール競技会場として予定されています。



雄星野球教室

Club Profile クラブ紹介

柔道部

富士大学体育会柔道部は、1965（S40）年に奥州大学（現富士大学）開学と同時に創部、多くの先輩諸氏の努力と向上心に育まれ、歴史を刻んできた。

柔道部は、1969（S44）年に毛利剣坪氏が部長兼監督に就任、1972（S47）年に佐々木安廣氏が監督に就任、毛利部長と指導に入る。翌年の東北学生優勝大会（全日本団体予選）初入賞、1974（S49）年に準優勝で全日本団体に初出場。1975（S50）年に小野寺充氏がコーチに就任、この年に初優勝し、2年連続の全日本出場となった。

1976（S51）年に毛利氏が師範に、佐々木氏が部長兼監督に就任。1977〜1981（S52〜S56）年までの東北学生5連覇、1990（H2）〜1993（H2）年に全日本ベスト16を果たす。1996（H8）年には伊藤潔氏がコーチに就任、1999（H11）年に第1回全日本体重別団体優勝大会東北予選で初優勝する。

2000（H12）年に女子部

History of Fuji University Judo Club

— 富士大学柔道部の歴史 —

- 1965年 奥州大学（現 富士大学）開学と共に創設
- 1974年 全日本学生柔道優勝大会 初出場（男子）
- 1975年 富士大学に校名変更する
- 1975年 東北学生柔道優勝大会 初優勝（男子）
- 1990年 全日本学生柔道優勝大会 ベスト16（男子）
- 1999年 第1回東北学生柔道体重別団体優勝大会 初優勝（男子）
- 2000年 東北学生女子柔道優勝大会 初優勝（女子）
- 2006年 全日本学生体重別団体優勝大会 ベスト16（男子）
- 2010年 東北学生柔道優勝大会 優勝 12回目（男子）
- 2005年から6連覇を達成

団体通算成績：男子全日本出場 34回・女子全日本出場 11回
※ 上記成績は団体のみの紹介となります。



■柔道部スタッフ紹介

部長兼女子柔道部監督 佐々木安廣（ささき やすひろ）

富士大学経済学部 教授
岩手大学教育学部 卒業
講道館 七段

男子柔道部監督 伊藤潔（いとう きよし）

富士大学男子柔道部監督
富士大学経済学部 卒業
講道館 五段

を新設し、佐々木氏が部長兼女子部監督、男子部監督に伊藤氏が就任。女子部は東北学生優勝大会で初優勝し、男女共に東北トップの座に着いた。

柔道部は、柔道強化と国際的視野の涵養、国際親善の目的で、海外遠征を数年置きに実施。この親善交流から2008（H20）年には北京五輪出場のドミニカ共和国チームが本学で最終合宿を実施、花巻柔道協会からも多大な協力をいただき、国際貢献を行なった。

現在、男子部は全日本学生優勝大会に15年連続、34度目の出場、女子は11回目の連続出場を継続中である。男女とも全日本ベスト8が大きな壁だが部員が丸となって稽古に打ち込み、乗り越えて行きたい。

Result

富士大スポーツ 主な大会結果

2011年3月31日現在

※氏名の後の()内は学年

硬式野球部

■北東北大学野球秋季リーグ戦 1部リーグ

8月21日～10月2日の7週(岩手：花巻市営球場他)

大学名	八戸大	岩手大	青森大	富士大	学院大	盛岡大	勝	負	分	順位
八戸大	◎	○●	○●	○●	○●	○●	9	1		1
岩手大	●●	◎	○●	○●	○●	○●	7	3		2
青森大	●●	●●	◎	◎	○●	○●	6	4		3
富士大	●●	●●	●●	◎	◎	○●	5	5		4
学院大	●●	○●	●●	●●	◎	◎	2	8		5
盛岡大	●●	●●	●●	●●	◎	◎	1	9		6

5勝5敗0分 4位

最多打点賞 山川穂高(1)

ベストナイン

[二塁手] 川中 理(3) 2回目(遊撃手で一度受賞)

[三塁手] 日山雄也(4)

[外野手] 天願陽介(1)

■北東北大学野球大会トーナメント大会

10月9～11日(秋田：大館樹海ドーム)

2回戦 富士大学 10－1 青森大学

準決勝 富士大学 14－7 青森公立大学

決 勝 富士大学 7－10 八戸大学



準硬式野球部

■東北地区大学仙台リーグ秋季リーグ戦

9月11～25日(宮城：東北学院大学球場他)

順位	大学名	試合数	勝	敗	分	勝率
1	仙台大学	5	4	1	0	.800
2	富士大学	5	3	1	1	.750
3	東北大学	5	3	1	1	.750
4	東北学院大学	5	3	2	0	.600
5	福島大学	5	1	4	0	.200
6	東北薬科大学	5	5	0	0	.000

※同率のため、大会規定により順位を決定。

3勝1敗1分 第2位

個人表彰 [敢闘賞]蒲野裕也(3)・初

ベストナイン [外野手]大場崇史(2)・初

■関口杯 東北地区トーナメント大会

10月2～9日(宮城：鹿島台中央球場他)

2回戦 富士大学 3－1 仙台大学

準決勝 富士大学 6x－5 東北工業大学

決勝 富士大学 2－1 青森大学

優勝 (4年ぶり3度目)

ホッケー部

■全日本学生ホッケー選手権大会予選会

8月7～8日(岩手：岩手町ホッケー場)

男子 富士大学 6－1 新潟大学 優勝

女子 富士大学 5－0 新潟大学

富士大学 15－0 北海道大学 優勝

男女とも8度目の全日本出場決定

■全日本学生ホッケー選手権大会

10月30日～11月3日(東京：早稲田大学ホッケー場他)

男子 1回戦 富士大学 2－2 東京農業大学

生物産業学部

P S戦 2－3

女子 1回戦 富士大学 0－1 立命館大



テニス部

■全日本学生テニス選手権大会

8月26日～9月5日(東京：有明テニスの森TC)

男子 シングルス 柳田直人(2) 出場

女子 シングルス 小原由愛(3) 出場

女子 ダブルス 信田怜奈(2)・濱谷(青森中央学院大)組

2回戦進出

小原結実(4)・小原由愛(3)組 出場

■全日本学生室内テニス選手権大会

12月5日～8日(大阪：江坂テニスセンター)

女子 ダブルス

小原結実(4)・小原由愛(3)組 出場

■東北学生選抜室内テニス選手権大会

12月13～15日(宮城：岩沼市体育館)

男子 シングルス 増子拓弥(2) 3位

男子 ダブルス

柳田直人(2)・佐藤 真(1)組 優勝

鎌田知希(3)・増子拓弥(2)組 3位

女子 シングルス 小原由愛(3) 優勝

信田怜奈(2) ベスト4

女子 ダブルス

信田怜奈(2)・李(青森大)組 準優勝

小原結実(4)・小原由愛(3)組 ベスト4

サッカー部

[学生チーム：富士大学]

■東北地区大学サッカーリーグ 1部

9月11日～11月13日(岩手：富士大学人工芝G他)

7勝1敗1分 第2位

[社会人チーム：富士クラブ2003]

■東北社会人サッカーリーグ 2部北ブロック

5月2日～10月31日(岩手：富士大学人工芝G他)

リーグ戦12勝1分1敗 優勝(2年連続2回目)

優勝決定戦(1部リーグ参入戦)

富士クラブ2003 2－0 FCシャイネン福島

(南ブロック優勝)

1部リーグ昇格決定(2011年)

[社会人チーム：FC Fuji08]

■岩手県社会人サッカーリーグ 3部リーグ

5月9日～10月31日(岩手：富士大学人工芝G他)

リーグ戦10戦10勝 優勝

2部リーグ昇格(2011年)

■第25回デンソーカップチャレンジサッカー

※全日本大学サッカー連盟主催選抜大会

本学代表選手：佐藤 光(3)、小磯 雅(3)

中村 勝(3)、熊谷紋司(1)

3月4～6日(大阪：J-GREEN堺)

トーナメント戦 Aブロック (3敗)

北海道・東北 0－6 九州選抜

北海道・東北 0－3 中国・四国選抜

北海道・東北 1－3 関西選抜

8チーム中 第8位

ハンドボール部

■東北学生ハンドボール秋季リーグ

9月15～18日(岩手：花巻市総合体育館)

男子 富士大学 26－26 仙台大学

富士大学 27－23 東北大学

富士大学 17－18 東北福祉大学

富士大学 23－36 秋田大学

富士大学 22－18 福島大学

男子 1部リーグ 2勝1分2敗 第3位

男子ベスト7 高坂隼人(3)

女子 富士大学 45－13 弘前大学

富士大学 37－17 仙台大学

富士大学 23－19 東北福祉大学

富士大学 34－15 秋田大学

女子 1部リーグ 4勝 優勝 全日本出場

女子ベスト7 畑村聖月(4)、菊池麻美(3)

菅野舞菜美(3)、佐藤友美(3)

■全日本学生ハンドボール選手権大会

11月19～23日(大阪：大阪市中央体育館他)

女子 1回戦 富士大学 28－38 天理大学



▶町屋なつみ選手(4)が、全日本学生ハンドボール連盟より平成22年度優秀選手賞を受賞しました。

陸上競技部

■全日本学生陸上競技対校選手権大会

9月10～12日(東京：国立競技場)

男子 走高跳：藤川芳徳(4) 出場

1,500m・5,000m：樋渡翔太(3)出場

女子 10,000m競歩：安達桂子(4) 出場

■出雲全日本大学選抜駅伝

10月11日(島根県出雲市)

5区 6.4km 樋渡翔太(3) 出場

6区 10.2km 小野寺敬(1) 出場

■日本陸上競技選手権競歩大会

2月20日(兵庫県神戸市)

女子 20km競歩：安達桂子(4) 21位

柔道部

■東北学生柔道体重別選手権大会

9月4日(岩手：岩手県営武道館)

男子 60kg級：橋本拓也(1) 2位

90kg級：伊藤龍一(1) 3位

100kg級：工藤翔太郎(1) 2位

全日本大会出場決定

■東北学生柔道体重別団体優勝大会

9月5日(岩手：岩手県営武道館)

男子 2回戦 富士大学 4－2 仙台大学

準決勝 富士大学 0－4 秋田大学

全日本出場決定戦 富士大学 3－2 東北学院大学

全日本大会出場決定

■全日本学生柔道体重別選手権大会

10月9～10日(東京：日本武道館)

男子 60kg級：橋本拓也(1) 2回戦出場

90kg級：伊藤龍一(1) 出場

100kg級：工藤翔太郎(1) 出場

■全日本学生柔道体重別団体優勝大会

10月30～31日(兵庫：尼崎総合体育館)

男子 1回戦 富士大学 6－1 旭川大学

2回戦 富士大学 0－7 国士舘大学

女子 1回戦 富士大学 0－4 松山東雲大学

■東北地区大学総体

10月23日(岩手：岩手県営武道館)

男子 2回戦 富士大学 7－0 岩手大学

準決勝 富士大学 5－0 仙台大学

決勝 富士大学 4－1 東北学院大学

優勝 (3年連続16度目)

■全日本女子柔道選手権大会東北予選会

3月6日(秋田県立武道館)

※ 各県から3名出場の無差別選手権

女子 野田夕加里(3) 準決勝進出

石光加奈(3) 出場

自転車部

■全日本学生自転車競技新人戦・東日本大会

10月3日(山梨：境川自転車競技場)

男子スプリント：熊谷誠也(1) 第3位



卓球部

■全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)

10月21～24日(大阪：なみはやドーム)

男子 シングルス 北村 翔(4) 出場

ダブルス 北村 翔(4)・川代貴大(1)組

出場

女子 シングルス 鈴木陽子(2) 2回戦出場

■全日本卓球選手権大会

1月18～23日(東京：東京体育館)

男子 シングルス 佐々木武尊(1) 出場

混合ダブルス 北村 翔(4)・鈴木陽子(2)組

出場

■北日本卓球大会

1月29～30日(岩手：花巻市総合体育館)

男子団体 富士大学 第3位

女子団体 富士大学 準優勝

■大阪国際招待卓球選手権大会

2月18～20日(大阪：大阪府立体育館)

男子 シングルス 佐々木武尊(1) 出場

女子 シングルス 鈴木陽子(2) 出場

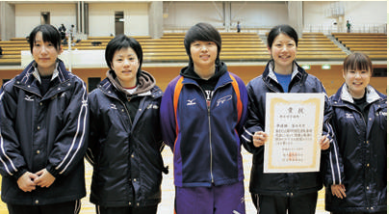
鶴名山唯(1) 出場

男子 ダブルス

佐々木武尊(1)・小田桐憲仁(職員)組 出場

女子 ダブルス 鈴木陽子(2)・鶴名山唯(1)組

出場



女子ソフトボール部

■北海道・東北地区大学ソフトボール秋季大会

10月16～17日(岩手：花巻市石鳥谷ふれあい運動公園)

富士大学 18－1 宮城教育大学

富士大学 9－0 仙台大学

決勝 富士大学 0－10 東北福祉大学

準優勝

■全日本大学ソフトボール選手権大会

9月10～12日(富山：富山市岩瀬スポーツ公園)

富士大学 2－1 中京大学

富士大学 1－3 淑徳大学

■全日本総合女子ソフトボール大会

9月18～20日(山口：下関市下関球場他)

富士大学 1－3 東京女子体育大学

バスケットボール部

■東北学生バスケットボール1次リーグ

9月3～9月12日(宮城：東北学院大学泉体育館)

男子 富士大学 75－70 仙台大学

富士大学 77－70 山形大学

富士大学 80－63 岩手大学

富士大学 89－45 青森大学

富士大学 68－76 東北学院大学

男子 4勝1敗3位 2次リーグへ

女子 富士大学 60－73 仙台大学

富士大学 53－82 山形大学

富士大学 63－51 福島大学

富士大学 96－58 岩手大学

富士大学 74－70 東北学院大学

女子 3勝2敗3位 2次リーグへ

■東北学生バスケットボール2次リーグ

10月9～11日(青森：弘前市岩木山総合公園体育館)

男子 富士大学 76－93 東北学院大学

富士大学 74－61 仙台大学

富士大学 89－52 岩手大学

男子 6勝2敗 優勝 全日本出場決定(3年連続)

個人賞

最優秀選手賞 高橋康道(4)

男子ベスト5 田口成浩(3)、佐藤一幸(3)

両者とも2年連続

得点王 田口成浩(3)

リバウンド王 佐藤一幸(3)

女子 富士大学 54－62 仙台大学

富士大学 61－74 山形大学

富士大学 75－70 東北学院大学

女子 第3位



■東北男女総合バスケットボール選手権大会

(皇后杯全日本総合バスケットボール選手権大会東北地区予選会)

11月13～14日(岩手：一関市総合体育館)

男子 2回戦

富士大学 118－76 宮城教員クラブ

準決勝

富士大学 71－93 鶴田クラブ

Campus Calendar

平成23年度 学事予定

キャンパスを彩る様々なイベントが盛りだくさん。
今だからできること、やりたいことを積極的にチャレンジしよう！

※東日本大震災の影響で学事予定が変更されています。
5月中旬以降の予定は現在調整中で、決まり次第ホームページに掲載いたします。

前期

4月25日～28日	●在学ガイダンス・履修登録・健康診断
5月2日	●入学式
5月2日～6日	●新入生ガイダンス・履修登録・健康診断
5月9日	●前期授業開始(全学年)
	●新入生学外オリエンテーション
5月下旬	●学生会総会
7月～9月	●図書館専門職員養成講習
8月5日	●前期授業終了
8月8日～13日	●前期定期試験
8月15日～9月16日	●夏期休暇
9月9日～11日	●花巻まつり
	●父母懇談会
9月12日～16日	●前期再試験



後期

9月20日	●後期授業開始
10月22日～23日	●紫陵祭
11月9日	●基礎演習ガイダンス
11月30日	●専門演習発表会
12月21日	●教養演習発表会
12月26日～1月6日	●冬期休暇
1月10日	●後期授業再開
1月14日～15日	●大学入試センター試験
1月25日	●創立記念日
1月27日	●後期授業終了
1月30日～2月4日	●後期定期試験
2月6日～3月下旬	●春季休暇
2月13日～17日	●後期再試験
3月中旬	●卒業式



「賢治のまちから」第10回
全国高校生☆童話大賞(富士
大学・花巻市・花巻市教育委
員会・NHK盛岡放送局共催)
の表彰式が12月26日(日)にな
はんプラザ(花巻駅前)で行わ
れました。

10年の節目を迎えた同表彰
式は、記録的な大雪の中で
開催となりましたが、大学と
市の職員、選考委員や一般の
方々約150名が出席。NH
K盛岡放送局 佐々木梨沙アナ
ウンサーによる司会進行や岩
手出身の声優桑島法子さんの
朗読など素晴らしい式典とな
りました。

受賞者「金の星賞」1名と
「銀の星賞」3名へは表彰
と図書カードが贈られ、実行
委員会委員長である藤原隆男
富士大学長は「どの作品も高
校生らしく新鮮で、新しい発
想と自分の世界の凝縮が見事
だった」と述べました。大石満
雄花巻市長は「ようこそイーハ
トーブへ、賢治が生まれ育つ
た花巻市を体いつばいに感じて
ほしい」と、続いて小松敬一 N
HK盛岡放送局長が「皆さん
の童話は夢と絆を再認識させ
てくれ、多くの人々に感動を
与えたことに感謝します」と
挨拶されました。

今回は全国から夢と創造性
に富む1、127篇(高校数Ⅱ
203校)もの作品が寄せら
れ、金・銀の星賞4作品のほ
か銅賞(佳作)7作品が入賞と
なりました。

この事業が今後も高校生の
文芸活動を支援する機会とな
るよう、継続して実施する
予定です。

作品(大賞・優秀賞)は童話
大賞公式ホームページ <http://www.koukousei-douwa.jp/> に
掲載されています。また、モバ
イルサイトも開
設しています。

【金の星賞(大賞)】
●埼玉県 本庄第一高等学校
2年 内田 彩香
「机の中は空」

【銀の星賞(優秀賞)】
●山形県立山形西高等学校
2年 高田 有優美
「霧川の童」

●神奈川県 日本女子大学附
属高等学校
3年 古閑 友梨香
「シルベル」

●京都府立京都すばる高等学校
3年 坪井 みづき
「アルクの大冒険」



第10回 全国高校生 ☆童話大賞 表彰式

FUJI UNIVERSITY INFORMATION
FUJI UNIV.



OB Message

内記 和人さん

Kazuhito Naiki
(平成17年 経営法学科卒)
●岩手県出身
●株川徳 外商部 外商課

私は盛岡市の老舗百貨
店である川徳に入社し、
外商部員として外回りを
中心とした営業を行って
います。

仕事をするうえで心が
けていることが2つあり
ます。

1つは「挨拶」です。す
べてにおいての基本とな
るものですが、硬式野球
部時代にとことん叩き込
まれておいて良かったと思
っています。

2つ目は「素直に謝る」
ことです。人間ですから
納得できないこともある

でしょうが、必要な
ときにはきちんとした態
度で謝れることが大事
だと思います。

大学時代、硬式野球
部での練習や寮生活で
経験したことはとても
大きな宝物になってい
ます。辛かった出来事
や、何度も反復して体
で覚えたことは特にそ
う感じます。社会に通
用するための礼儀、先
輩や同級生との接し方
などは社会に出た今、
大きく役立っています。

後輩の皆さんには大
学生生活の中でたくさん
の経験をしてほしいと
思います。楽しいこと
ばかりではなく、苦い
思い出もあるかも知れ
ません。しかし将来社
会に出てその経験を活
かせた時や、友達と笑っ
て昔話をしながらお酒
を飲む、そんな瞬間
に初めて、経験は大切
な思い出や財産に姿を
変えて皆さんの宝物に
なってくれるのだと思
います。在学生の皆さ
ん、思い出や財産にな
る要素をたくさん作っ
てください。

奨学金の返還について

独立行政法人日本学生支援機構(旧日本育英会)奨学生の皆さん、奨学金の返還に関して、何か困
っていることはありませんか。貸与終了後、奨学金は必ず返還しなければなりません。先輩方の返還し
たお金が、後輩達の奨学金になります。

しかし、卒業後の返還期間中には、災害、傷病、経済的困難、失業等によって、どうしても返還
できなくなる時があるかもしれません。そんな時「返還を待ってほしい」と思ったら、迷わずすぐに
日本学生支援機構に相談して下さい。

また、奨学金の返還に関して、リレー口座の変更、住所変更などの手続に関すること、ご不明な点
がありましたら、「奨学金返還相談センター」まで問い合わせください。

【奨学金に関する問合せ】

日本学生支援機構奨学金返還相談センター
全国共通(ナビダイヤルにて)
電話：0570-03-7240
月～金(土日祝日・年末年始を除く)